

高齢者公共交通機関利用促進助成事業（バスチケット 65）について（中間報告）
（地域公共交通計画事業 4－6 高齢者を対象とした利用促進）

1 結論

10 月 1 日から開始した「高齢者公共交通利用促進助成事業（以下「バスチケット 65」。）について、2 ヶ月経過した現状と今後の課題等を報告するもの。

2 受領者数・使用枚数等（12 月 1 日現在）

（1）受領者数（9 月 1 日～11 月 30 日の 3 ヶ月間）

ア 5,625 人／34,064 人（受領率 16.51%） 約 6 人に 1 人が受け取っている

イ 受取場所（市役所、各地区事務所、多治見高田郵便局）

本庁	駅北	市之倉	滝呂	池田	脇之島
884	1,895	254	218	34	824
小泉	旭ヶ丘	南姫	根本	笠原	高田千
205	619	40	277	252	123

（2）使用枚数・使用率（10 月 1 日～11 月 30 日の 2 ヶ月間）

ア 29,044 枚／（5,625×30 枚）枚（使用率 17.21%）

イ バス別チケット使用数

バス名	10 月	11 月	備考
路線バス	8,506	8,418	
ききょうバス（3R）	2,489	2,464	坂上 1,769、前山 1,438、宝町 1,661
オリベ観光ルート	103	93	
自主運行バス諏訪線	78	85	
回数券	2,714	1,737	バスチケット 65＋不足分を現金で購入
古虎溪よぶくるバス	226	277	月～土（祝日休）
小泉根本・市之倉	995	944	月～金（土日祝休）
合計	15,111	13,933	⇒ 2 か月合計 29,044 枚

3 P R

（1）メディア等

ア 広報たじみ 8、9 月号に記事掲載、ホームページ（多治見市、各事業者）

イ 中日新聞朝刊 8/24 東濃版、情報誌マイタウンとうと 11/24 号に掲載

ウ FM-P i P i 10/9、12/11 放送、オリベネットワーク 10/5～10/11 放映

（2）ポスター・チラシ

ア 公共施設関係

文化、スポーツ、福祉関係施設に設置

イ 病院関係：多治見市民病院、県立多治見病院（各2回配付）

運転免許返納関係：多治見警察署、市内交番（4ヶ所）、市内駐在所（5ヶ所）

ウ 高齢者に係る活動

一般介護予防教室（高齢福祉課・包括）、ひまわりサロン（社協）

（3）個別PR（8～9月）

ア 高齢者等に係る団体への説明

多治見市悠光クラブ連合会、民生児童委員協議会、包括支援センター定例会、サービスネットワーク会議（介護事業所）

イ バスマつり（11/9） 出張受取所開設（9人が受取り）

4 次年度に向けた取組み

（1）チケット引換ハガキの送付

上記3のようにPRは幅広く実施したものの、当該事業を知らない、PRしているのかという声がある。今回のPR方法では制度浸透が不足している認識であるため、対象者全員にチケット引換ハガキを郵送して制度浸透を図るとともに、新たなバス利用者を掘り起こす。

（2）新たな周知活動によるバス利用者の掘り起こし

ア 多治見市公共交通パンフレット（仮）を年度内に作成し、新年度に配布し、全市民にPR

イ 各公民館・交流センターで、公共交通PRキャラバンを実施予定

ウ 3/8（土）開催の「たじみこどもフェスタ」に出展予定

（3）バス運行エリアの拡大

路線バス等が自宅近くになくチケットを使えない市民からの意見があった。

⇒ ① 多治見駅から路線バス、ききょうバスの乗継を案内

② ききょうバスのルートを見直し、変更に取り組む。

5 200円バス廃止及び当該制度導入による市民からの反応

（1）200円バス廃止

200円バス廃止により、電話、窓口等で問合せや苦情があったが10件程度。大きな苦情はない。

（2）制度導入による声

ア バスに乗ったことがないがいずれ免許返納をするため、バスに乗ってみようとチケットをもらいに来た

⇒ 公共交通機関の新規利用者の開拓

イ 100円チケットで全区間乗れると思っていた

⇒ 何度も乗ってもらうために使用制限を設けたという意図を伝えた